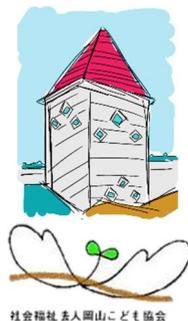


やまびこだより

社会福祉法人岡山こども協会【OKK】 とよた保育園
赤磐市松木 549 TEL 086-995-0244
令和8年3月3日発行

330号



こどもの主体性とは

先日、あるテレビ番組で『こどもの主体性』が特集されていました。こどもの主体性はただ好きに遊ばせたり、自由にしたりするのではなく、相手の都合などを考えた上で行動することである。また、うまくいかない経験から学ぶ機会や、ルールや譲れないことがあるということ伝えることも重要で、そのことがこどもの社会性を伸ばしていくと言われていました。

“主体性”という言葉が一人歩きして、関わり方に難しさを感じ、見守ることになりがちですが、他人の主体性も尊重しながら、自分の主体性を大切にできるようになるといいなと思います。

最後になりますが、今年度は12名のそら組が3月19日に卒園します。こどもたちの大きくなった背中に、頼もしさと共に、少し寂しさも感じながらも、みんなでお祝いできたらと思います。

園長 角田真理

funweek

今回は、お菓子の箱や新聞紙などの廃材を使用して一週間遊びました。気に入った写真や絵を切り取り、今流行中のシール帳を作ったり、プラカップを使用してお手製ドリンクを作ったりして楽しんでいました。

こどもたちの発想豊かな作品に、大人も“なるほど”と感じさせられるものがあったほです。
入矢紗衣



これ、おすすめです！

手作り玩具（0～2歳向け）

今月は、おすすめの手作り玩具を紹介します。「手作り」と聞くとなんだか大変そうなイメージですが、簡単に作れるものもあるんですよ♪



私のおすすめの手作り玩具は、ポットン落としです。ネームタグを貯金箱の穴のなかに入れて遊びます。はなゆき組のこどもたちは、ネームタグが貯金箱の底に落ちた時の“ポットン”という音やタグの固さ、ツルツルとした質感を楽しんでいます。

どちらも100円ショップで手に入る材料で簡単に用意することができるので、ぜひお子さんと一緒に楽しんでください。



行事報告

【たいこクラブ】

小学生を対象に、年1.5回たいこクラブを開催しました。今年度は19名参加し、秋には熊山英国庭園のオータムフェスタで太鼓を披露しました。

太鼓を打つことはもちろんですが、みなでおやつを食べたりミニゲームをしたりすることもあります。家庭や学校とは別に、こどもたちが楽しんで通い、いきいきと過ごせる第3の居場所でありたいと思っています。

定員に限りはありますが、来年度もたくさんのご参加をお待ちしております。

渡部 加奈



今月のベストショット



はなゆき組



はな組列車、出発進行！

にじ組



怖いけど、はいピース・・・

たんぽぽグループ



雪あそび、楽しいね！

つくしグループ



だあ～れた♪

声を聴く-対話する-

「食べたよ」

給食室の配膳台越しに、にっこりと笑っているAさん。目が合うと、

Aさん「今日のごはん何？」

保育者「〇〇だよ。食べられる？」

Aさん「どうかな」

保育者「そうか。美味しいから、少し食べてみてね」

返事はなく、少し困った表情でクラスに戻っていったAさん。

数日後、おかえりの用意をしている手をとめて、こちらをじっと見ているAさんに気づきました。

保育者「どうしたの？」

Aさん「さっきね、おかわりしたよ。2回もしたんだよ」

保育者「すごいね。美味しかった？」

Aさん「うん」とこぼれんばかりの笑顔でした。



昼食時は、全部食べることが難しい時もあるAさん。気分がのらなかったり、苦手な食材があったりする日は、声をかけても、うつむいたままです。でも完食できた日はAさんの方から声をかけています。

給食室に「今日のごはんは何？」と毎日のように聞きにくるAさん。食には興味はあるはず。食べたい気持ちはあるけれど、でも食べられないというような葛藤があるように思えます。少しはずかしそうに、でも誇らしげに食べることが出来たことを伝えたこの時を大切に共感し、これからも食べたいと思えることが、増えていけばいいなと思います。

宮本 睦子